

令和2年度第3回 旧国立駅舎運営連絡会議事録（要旨）

日 時：令和3年1月14日（木）19時00分～21時00分

場 所：国立市役所3階 第3・第4会議室

（事務局は国立市役所3階 第3会議室から参加、傍聴席は第3・第4会議室）

出席委員：秋田委員、磯部委員、落合委員、木村委員、佐藤委員、鈴木委員、中村委員、藤田委員、藤本委員、洪委員、宮崎委員

欠席委員：三島委員

事務局：国立駅周辺整備課 関野課長、外立係長、菱沼主査、和田主任、藤堂主任、後藤主任
旧国立駅舎まち案内所スタッフ 磯貝チーフ

記録（要旨）

1. 開会あいさつ

- ・鈴木会長より開会の挨拶があった。

2. 前回の振り返り、会議の進め方について

- ・事務局より旧国立駅舎運営連絡会の前回の振り返りを報告した。
- ・事務局より本日の会議の進め方、次第の内容について説明した。
- ・三島委員が1月の人事異動のため今回欠席。第4回から後任が参加する旨説明した。

3. 旧国立駅舎運営状況について

事務局より「資料1 旧国立駅舎運営状況（11/11～12/28）」について報告した。

（鈴木会長）精力的にイベントを開催されていて、旧国立駅舎が市民に様々な形で利用されていることが理解できた。委員から何か質問やコメントはあるか。

（鈴木会長）対象期間中（11/11～12/28）に特に変わったこと、苦労したことや工夫したことはあるか。

（事務局）

- ・秋から年末にかけてイベントシーズンということもあり、イベント稼働率が81.25%と高水準であった。
- ・ピアノが設置・運用されたことは大きな反響を呼んでいる。
- ・（対象期間ではないが）年明けから緊急事態宣言の関係もあり入館者数が2,3割減っている。

以上3点である。

（鈴木会長）一橋祭や天下市がコロナで開催できなかった中で、まったく何もできないのではなく旧国立駅舎でサテライトイベントができたということは駅舎がある意味、価値を感じた事例だと思う。

続いて、プレイピアノ（ストリートピアノ）の運営状況を事務局より報告した。

※資料なし。口頭による報告

（事務局） ■12/20（日）スタートから、毎日2部構成、「①アフタヌーン（昼12時から午

後1時)」「②イブニング(午後5時30分から午後6時30分)」の2時間をそれぞれ4枠(おひとり10-15分ほど)で演奏できる仕組みで運用中である。

■運用に関する意見を広く募るためにアンケートBOXを設置している。

■累計延べ参加者数、利用率(18日間対象/12月20日~1月12日)

参加者数:104名

利用率:72%

■来館者からの声(抜粋)

- ・ピアノが設置されてうれしい。
- ・プレイピアノは文化の街「国立」らしくて良い企画。
- ・時間の制限(アフタヌーン、イブニングの設定)なくいつでも自由に弾けるようにしてほしい。
- ・自由に弾けるようにしてトラブルに発展する実例が他所である。旧駅舎は管理(予約制や演奏可能時間帯の設定等)のバランスがよい。
- ・演奏がうるさい(アニメソングを連弾している時)。

■プレイピアノ導入後の旧駅舎運営への影響

- ・旧国立駅舎への肯定的なコメント、意見の増大に大きく貢献。
- ・これまで旧駅舎に来館したことのない層の来館増を実感。
- ・ピアノを介した来館者コミュニケーションが生まれ、あたたかな雰囲気も生まれている(演奏後の拍手や会話など)。
- ・一部、広間でくつろぎのお客様の中にはノイジーな騒音として、退避(退出)した方も発生。
- ・「アフタヌーン/イブニング」の時間設定がうまく運び、演奏者とリスナーのマッチングがうまく機能しており、想像以上に円滑な運営。
- ・予約過多で抽選になることが一度もない。利用(予約)率72%から、需給バランスは良好である。

(洪副会長) 広間でのイベント時はプレイピアノを中止するのか。

(事務局) 現時点での実績ではプレイピアノ期間中に開催したイベントが展示イベントのみということもあり、中止はしていない。2月に音楽イベントを予定しており、そこで初めて中止する見込みである。

(洪副会長) コロナが落ち着き広間でのイベントが増えることでプレイピアノの機会が減ったら「もっと弾きたい」という意見がでるかもしれない。

Play Meの時もそうだったが、どうしてもポジティブな意見とネガティブな意見の両方でるものなので、そのあたりをうまくマネジメントしていけたらいいと思う。旧国立駅舎の場合は演奏時間を限定しているので、ネガティブな意見を言う方にはそれ以外の時間へ誘導できるため運営しやすいかもしれない。また、調律が大変だと思う。Play Meの時はプロの調律師の他に、調律を学んでいる学生にも参加していただいたことがある。

(鈴木会長) 予約なしで、ふらりと来館した人は弾くことができないか。

(事務局) 予約が埋まっていなければ、その場で予約表に記入して弾いていただいている。

4. イベント等の事前相談シート(課題の整理)

- ・事務局より「資料2 旧国立駅舎スペース利用・イベント提案についての事前相談等の

改善検討」の通り報告した。

- ・その後、2グループに分かれてグループワーク（意見交換）を行った。

グループワークの結果

<グループ1>

- ・想定客層は具体的な例示がありそこに○をつけるようなスタイルが良い。
- ・上記の考え方は全般に言える。フリーフォームより上記のようなスタイルの方が書きやすいので。事前相談を重ねてある程度傾向がつかめている項目は取り入れたほうが良い。
- ・「期待される成果・目標」は削除ではなく残したほうが良い。
前回のロールプレイで実感したが、ここが一番書きづらかった。一方でイベントによりまちの魅力発信を体現するにはここが重要である。
事前相談は主催者では気づけない「成果」をコーディネーター（市職員）が気づかせてくれることもある。この項目が削除されると、その機会を損失するのではないか。
「成果」はコーディネーター（市職員）だけでなく主催者側でも考えられると新たな発見があって良いと思う。

<グループ2>

- ・過去のイベントの収支や集客がわかると参考になる。
- ・旧国立駅舎が利活用できることをどこで知ったのかを捉えられると良い。

各グループワークの内容の共有は後日事務局より行うことになった。

5. 旧国立駅舎の将来像の実現に向けての検討について

令和3年度に向けたイベント等のあり方について2グループに分かれてグループワーク（意見交換）を行った。

<グループ1>

- ・コロナ禍で密を避けるという観点では屋外の方が使いやすい。
- ・コロナ禍なので、旧国立駅舎に人が集中するものよりは、旧国立駅舎を起点にしてまちを回遊するようなイベントが望ましい。
具体的にはスタンプラリーや、市内の見どころを紹介するようなイベントが考えられる。
- ・賑やかで楽しいイベントだけでなく、テーマ性のあるもの、例えば nonowaEAST にスターバックスサイニングストアがオープンしたことの意義を取り上げるようなイベントがあっても良い。
- ・まだ旧国立駅舎を利用したことがない市民は多いと感じるので、情報発信が課題である。

<グループ2>

- ・市内の子ども食堂の活動が活性化してきている。市が作成している「子ども食堂マップ」の立体版として「子ども食堂サミット」を開催してはどうか。
- ・プレイピアノが好調なようなので、この流れを活かして旧国立駅舎認知度向上を加速したい。例えば一橋大学や国立音大のOB・OGにリレー形式でコンサートを開催してもらいな

ど、人の輪が広がるようなイベントも一つの考え方かと思う。

- ・国立駅利用者への情報発信を強化してはどうか。南口を利用せず、西口（nonowa 口）に抜けて行ってしまふ人も多いが、そういった方たちも駅舎の方に誘導できるとよい。
- ・現在は多様なイベントが開催されているが今後は旧国立駅舎ならではの個性が出てきて“キャラ立ち”してくるとよい。ただ、公共施設なので多様性と個性のバランスをとるのは難しい。
- ・旧国立駅舎が南部地域にも身近な存在であってほしい。そのための発信をしたい。
- ・コロナによる生活様式の変化に着目して、そこにフィットするイベントができると良い。リモートワークが普及すれば、国立居住者が仕事の合間に散歩に出てきたりすることもあろう。

その後、各グループワークの内容を全体で共有した。

6. 旧国立駅舎周辺の検討について

事務局より「資料 3. 旧国立駅舎周辺の検討について」に沿って説明した

(鈴木会長) 質疑の前に 2 点確認しておく。

- ①当委員会の役割は仕様を作ることではない。市が仕様を作るにあたり今後市民に広く意見を募るようだが、その前段として連絡会と市で意見交換を行うという位置づけである。
- ②旧国立駅舎の両側のスペースが市の土地になるという前提を踏まえると、今後は旧国立駅舎、両側のスペース、円形公園の 3 点が一体的に利用できるということもイメージしながら議論できると良い。

(鈴木会長) 委員から質問等はあるか。

(中村委員) 検討するにあたり、現時点で分かっている規制等はあるか。

(事務局) 円形公園については道路としての規制を受けることになる。国立駅周辺道路事業の整備により、ロータリーへの車両の進入が減る見込みのため、交通事業者等との調整がうまくいけば非日常利用ができる可能性はある。

(秋田委員) P18 の白い建物はなにか。

(事務局) 古いパースを使っているだけで、この位置に建物ができる予定はない。

(藤田委員) P14 に記してある「市の開発」とはなにか。

(事務局) 「JR の開発」の間違いである。建物の開発は JR が行うが、その中の一部として市の子育て支援施設が入る予定である。

7. その他

事務局より次年度改選の状況について、三島委員を除く全ての委員が継続することになった旨を報告した。

8. 次回について

次回 3 月の開催日程は別途メール等により調整することを確認した。